



未来のたね

～“中学生記者”が 職場体験をレポート～

中学生が職場体験

中山、名和、大山の中学校で、2年生の職場体験学習が行われました。生徒たちは、少人数のグループに分かれて、飲食店やスーパー、保育園、福祉施設などさまざまな事業所や施設で体験学習をします。

大山町役場では、7月5～11日（土・日を除く）の5日間、5人の大山中学校生徒を受け入れました。前半の2日間、企画情報課勤務となった5人は広報担当として、カメラを手に、他の事業所で職場体験している仲間の様子を取材しました。

職場体験学習のねらい

職場体験をとおして・・・

- 職場での貴重な体験を通し、働く方々の苦労を知ると同時に、働くことの喜びや生きがいを感じる。
- 社会生活上で必要なマナーやルールを守ることの大切さを知り、節度ある行動をとることを体験する。
- 自分を見つめ、自らの生き方について考え将来の進路選択の一助とする。
- 地域の方々との触れ合いをとおし、地域の良さに気づき、社会に貢献する意欲を養う。

取材先

- ・ 大山きやらぼく保育園
- ・ 中山温泉館ナスパル
- ・ コミュニティ食堂タノシー
- ・ 大山消防署
- ・ ラーメンさくら
- ・ リストランテ天空
- ・ 通所介護だいせん

私たちが

取材してきました！

